

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 排気用チューブ (70354000)

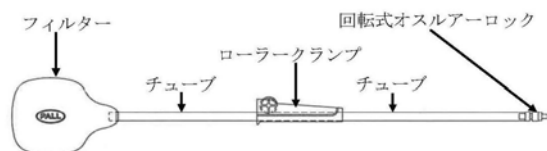
ラパロシールドスモークフィルターセット L S F 1

再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】



内視鏡下手術時に内視鏡用処置具又はトロカールとの接続に用いる柔軟性のある排気及び排煙チューブで、活性炭を含むフィルターが付いている。また、エチレンオキサイド滅菌済みのディスポーザブル製品で、天然ゴムを使用していない。

本品は、先端に内視鏡用処置具又はトロカールとの接続のため、回転式オスラーロックを有し、末端に活性炭を含む 3 層構造の膜を持つフィルターが付いた、ポリ塩化ビニル製の排気用チューブである。チューブには流量調整のためのローラーランプが付いている。

回転式オスラーロック部分を、内視鏡処置具又はトロカールに接続する。手術時に発生する煙（サージカルスモーク）は、排気及び排煙チューブを介して附属の活性炭を含むフィルターにて除去する。

標準的流量

8L/min (15mmHg)

【使用目的又は効果】

内視鏡下手術時に内視鏡用処置具又はトロカールとの接続に用いる柔軟性のある排気及び排煙チューブで、活性炭フィルターが付いている。

【使用方法等】

使用方法

1. トロカール等に付属するストップcockバルブのメスコネクターに、本品のルアーロックを回転させながら接続する。
2. ストップcockバルブは「OFF」位置にしておく。
3. チューブセットを伸ばしフィルター端を邪魔にならない位置へ置く。
4. チューブセットは、布鉗子あるいは同様機器を使用し位置を固定する。
5. 気腹が開始されるまで、ストップcockバルブを閉じた状態にしておく。
6. 気腹を開始したら、トロカールのストップcockバルブを開放する。
7. 煙の発生によって急速なガス交換が必要となる、電気薬焼灼および超音波メスの焼灼中および焼灼前後は、速やかにローラーランプを開放状態にしておく。
8. 焼灼が不要の間は、CO₂ ガスのロスを最小限にするため、ローラーランプで必要な流量に調整する。
9. 手術の完了前にローラーランプを開放し、効果的に脱気する。
10. 使用後は接続をはずし、適切に廃棄する。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. トロカール等への接続が十分であることを再度確認すること。
2. 本品は単回使用であるため、再滅菌、再使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

水濡れに注意し、直射日光・紫外線・高温多湿を避けて保存すること。

有効期間

箱の使用期限欄を参照のこと「自己認証（当社データによる）」。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：日本ポール株式会社

外国製造所：ポール インターナショナル サアル（スイス）
Pall International Sarl (Switzerland)